

科目名	専攻ダンススキル 9								年度	2025
英語科目名									学期	後期
学科・学年	ダンスパフォーマンス科 2 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習	
担当教員	SHIGE			教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダンサー	
【科目の目的】										
コレオグラファーとして様々な要求に対応できる振付のバリエーションを学ぶとともに、ミュージックビデオ、コンサートなどダンスの目的を理解したうえで制作をする為の知識を実践演習を中心に学んでいきます。										
【科目の概要】										
コレオグラファーとして様々な要求に対応できる振付のバリエーションを学ぶとともに、ミュージックビデオ、コンサートなどダンスの目的を理解したうえで制作をする為の知識を実践演習を中心に学んでいきます。										
【到達目標】										
この科目では振付師になる為に必要な知識、技術を学び、卒業公演では振付から構成、照明プランの作成まで作品（ナンバー）を制作できるようになる事を目標とします。										
【授業の注意点】										
授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル 5	レベル 4	レベル 3	レベル 2	レベル 1					
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力					
到達目標 A	授業態度も良く、振付師の業務内容・求められるスキルについての知識を理解しており、積極的に努力をする	授業態度も良く、振付師の業務内容・求められるスキルについての知識を理解しているが積極性に欠ける	振付師の業務内容・求められるスキルについて一定の知識・理解がある	振付師の業務内容・求められるスキルについて知識・理解は低いが努力する姿勢がある	振付師の業務内容・求められるスキルについて知識・理解がない					
到達目標 B	授業態度もよく、ニーズを良く理解して振付を作ることが出来、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、ニーズを良く理解して振付を作ることが出来るが修正の対応に努力が必要	ニーズを一定レベルで理解して振付を作ることが出来る	ニーズへの理解度に努力が必要だが、振付を作る事が出来る	ニーズへの理解度が低く、振付を作る事が出来ない					
到達目標 C	授業態度もよく、個性・得意分野を生かした振付を作ることが出来る、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、個性・得意分野を生かした振付を作ることが出来るが修正の対応に努力が必要	個性・得意分野を生かした振付を作ることが出来る	個性・得意分野を生かした振付を作る事が出来るが、講師のサポートが必要	個性・得意分野を生かした振付を作る事が出来ない					
到達目標 D	授業態度もよく、振付を生かす構成を作ることが出来る、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、振付を生かす構成を作ることが出来るが修正の対応に努力が必要	振付を生かす構成を作ることが出来る	振付を生かす構成を作ることが出来るが、講師のサポートが必要	振付を生かす構成を作ることが出来ない					
到達目標 E	授業態度もよく、他者と連携した振付制作をする事が出来、修正も柔軟に行える	授業態度もよく、他者と連携した振付制作をする事が出来るが修正の対応に努力が必要	他者と連携した振付制作をする事が出来る	他者と連携した振付制作をする事が出来るが、講師のサポートが必要	他者と連携した振付制作をする事が出来ない					
【教科書】										
適時レジュメ・資料を配布する										

【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
成果発表		50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する						
平常点		50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する						
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		専攻ダンススキル9						年度	2025
英語表記								学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価
1	卒業公演 振付1	振付師選考	1	楽曲	卒業公演に使用する楽曲を理解する				
			2	パート分け	制作パート、制作チームを理解する				
			3	振付師選考	各パートの振付師選考、各自出演パートを選択				
2	卒業公演 振付2	全体パート1 制作	1	振付制作/修正1	振付の確認と修正を行う				
			2	振付制作/修正2	振付の確認と修正を行う				
			3	構成確認	振付・構成・必要人数を把握する				
3	卒業公演 振付3	全体パート2 振り入れ	1	振り入れ	制作した振付を出演者へ振り落としする				
			2	構成確認	立ち位置・構成を出演者へ指示し実践させる				
			3	反復練習	続くパートとの繋がりを理解し反復練習				
4	卒業公演 振付4	HIPHOPパート1 制作	1	振付制作/修正1	振付の確認と修正を行う				
			2	振付制作/修正2	振付の確認と修正を行う				
			3	構成確認	振付・構成・必要人数を把握する				
5	卒業公演 振付5	HIPHOPパート2 振り入れ	1	振り入れ	制作した振付を出演者へ振り落としする				
			2	構成確認	立ち位置・構成を出演者へ指示し実践させる				
			3	反復練習	続くパートとの繋がりを理解し反復練習				
6	卒業公演 振付6	JAZZパート1 制作	1	振付制作/修正1	振付の確認と修正を行う				
			2	振付制作/修正2	振付の確認と修正を行う				
			3	構成確認	振付・構成・必要人数を把握する				
7	卒業公演 振付7	JAZZパート2 振り入れ	1	振り入れ	制作した振付を出演者へ振り落としする				
			2	構成確認	立ち位置・構成を出演者へ指示し実践させる				
			3	反復練習	続くパートとの繋がりを理解し反復練習				
8	卒業公演 振付8	GIRLSパート1 制作	1	振付制作/修正1	振付の確認と修正を行う				
			2	振付制作/修正2	振付の確認と修正を行う				
			3	構成確認	振付・構成・必要人数を把握する				
9	卒業公演 振付9	GIRLSパート2 振り入れ	1	振り入れ	制作した振付を出演者へ振り落としする				
			2	構成確認	立ち位置・構成を出演者へ指示し実践させる				
			3	反復練習	続くパートとの繋がりを理解し反復練習				
10	卒業公演 振付10	HOUSEパート1 制作	1	振付制作/修正1	振付の確認と修正を行う				
			2	振付制作/修正2	振付の確認と修正を行う				
			3	構成確認	振付・構成・必要人数を把握する				
11	卒業公演 振付11	HOUSEパート2 振り入れ	1	振り入れ	制作した振付を出演者へ振り落としする				
			2	構成確認	立ち位置・構成を出演者へ指示し実践させる				
			3	反復練習	続くパートとの繋がりを理解し反復練習				
12	卒業公演 構成	全体構成	1	構成確認	パートの繋がりに重点を置き構成確認を実践				
			2	通し練習	パート入れ替え、立ち位置重視で通し練習				
			3	通し練習	振付重視で通し練習				
			1	立ち位置確認	ステージサイズでの立ち位置確認				

13	卒業公演 会場場当たり	場当たり	2	通し練習	パート入れ替え、立ち位置重視で通し練習		
			3	通し練習	振付重視で通し練習		
14	卒業公演 通しリハ	通しリハーサル	1	衣装確認	早替え有無、衣装着用イメージを確認		
			2	通し練習	振付重視で通し練習		
			3	フィードバック	改善点をフィードバック、修正を行う		
15	卒業公演 照明 ゲネプロ	照明・ゲネプロ	1	照明リハーサル	照明プランと実際の照明を把握		
			2	照明修正	動きと照明の関係を確認、修正を行う		
			3	ゲネプロ	本番同様の流れで通し練習		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							